

さくらづか

第10号

2021. 8. 26

発行

「じぶんがすき」「なかまとともに」「ゆめがいっぱい」

2学期が始まりました！

35 日間の夏休みが終わり、学校に子ども達の元気な声が戻ってきました。充実した夏休みが過ごせましたでしょうか？例年であれば、真っ黒に日焼けして、ぐんと身長がのびて・・・とたくましくなった姿を見ることができるのですが、



コロナ禍、外で遊んだり、どこかへ出かけたりなど、できなかったような感じがします。2学期のスタートも「緊急事態宣言」下となりました。これまでのウイルスより、より感染力の強いデルタ株が猛威をふるっていて、子どもへの感染も増えているようです。でも、対策はこれまでと一緒です。「毎日の健康チェック」「手洗い」「マスク着用」「人との距離」「免疫力をつける」の5つです。教室でも



換気を徹底したり、会話を減らしたり、黙食での給食を実施したりしますので、みんなで感染しないよう互いに気をつけて学校生活を送りましょう！

始業式の話～なかまとともに！ 友達とつながる力をつけよう！～

2学期の始業式の話を紹介します。子ども達には、常日頃より本校の学校目標である「すべてのこどもの命と人権がまもられ、生きる力のつく桜塚小学校」となるよう、力を付けていこうと伝えています。まず、1学期には「じぶんがすき！」というキーワードで、「じぶんのいいところを見つけよう」「じぶんをしっかりときたえよう！」を意識しながら、学校生活を送りました。新たな出会いにより、新たな自分を発見できたのではないのでしょうか？また、「心」「脳」「体」をしっかり鍛えて、大きく成長したことでしょう。そんな自分を生かして、2学期は「なかまとともに！」をキーワードとして、友達のいいところをいっぱい見つけたり、みんなで力を合わせたりして、友達と過ごす日々を大切にしたいと思っています。



人とつながりあえる人はとても強いと思います。だれとでも力を合わせられる人はどんな困難なことがあっても乗り越えられると思います。つながりあえる、力を合わせられる・・・と言うことを伝えるために毛利元就の「三矢（さんし）の訓（おしえ）」の話を割り箸にたとえて話しました。1本の割り箸だと、簡単に折ることが

できます。2本の割り箸もひよっとすると折れるかもしれません。でも3本になると・・・4本になると・・・どんどん強くなって折ることができません。このように、一人ではむずかしいことも力を合わせればどんどん強くなるので、2学期にある行事「運動会」「学習発表会」「修学旅行や遠足」に、一人ひとりの力を存分に発揮してみんなの力を結集させ素晴らしいものとなるよう頑張りたいと思います。

※三矢（さんし）の訓（おしえ）：毛利元就が3人の息子に1本ずつ矢を与え「折ってみよ」というと、3人の息子は簡単に折った。次に、3本の矢を束にして折らせたが簡単に折れない。そこで、元就は「1本の矢なら折れるが、3本束になると折れない。3人が力を合わせると強くなるので、力を合わせて世を治めてほしい」と言い残した。

オンライン授業について

コロナ禍、ご家庭には感染等の不安でご心配をかけています。学校ではこれまでどおりの対策に加え、健康チェックができていない場合は校舎に入る前に熱を測りチェックをすることなど、できる範囲で感染が広がらないように努めています。



しかし、本人や家族に基礎疾患があり登校できなかつたり、学校に行くのが不安であつたりする子どももいます。（出席停止の扱いになります）もし、ご家庭で何か心配事があれば、担任までご相談ください。何より、一番心配されるのは、学習のことだろうと思います。学校としては、次の方法による学習保障を考えています。

- ①週に2回程度、放課後に双方向配信システムを活用して、担任と一緒に勉強する。
- ②学校に登校できるようになってから、放課後等を活用して担任と一緒に勉強する。
- ③オンライン配信により授業を受ける。（45 分間配信をしますので、必ずビデオとボイスをオンにして授業を受けてください。45 分で一度切れますので、毎時間つなぎなおしてください。）

オンライン配信は、教室の後ろにカメラを設置し、1時間の授業を配信する方法です。双方向ではあるものの、担任から声かけるのは45分間のうち1回程度ぐらいです。また、授業で活用する教材が手元になかつたりする場合があります。ずっと、タブレットの前に座っていないといけなないので、授業が長く感じるかもしれません。教室でみんなと活動しながら6時間すごすのと、タブレットの前にずっと座って6時間すごすのとではしんどさがかかなり違うと思いますので、どの授業を受けるのか選択していただいても結構です。どの方法を選択するのか、担任と話し合っ決めていきたいと思いますので、遠慮なくご相談ください。

また、感染による欠席や濃厚接触者による自宅待機の場合は、その期間学校のほうで給食を自動的に停止します。登校不安により欠席が長引く場合は、給食を停止することもできますので、担任までご相談ください。よろしくお願いします。